

**農業科2年生と食品技術科3年生がJAほこた直売所「なだろう」にて販売会を実施しました。**

4月30日（火）に、農業科2年生の23名と食品技術科3年生の5名がファーマーズマーケット「なだろう」にて農業科が育てた野菜・草花苗と食品技術科が作成したショートブレッド、シフォンケーキ、マドレーヌの販売会を実施しました。生徒が地域への理解を深めることと、自ら生産、加工して販売することで6次産業化を意識した取り組みです。

1月にも農業科ではネギの販売実習を行っており、2度目の販売となります。今回は店長から農家が直売所で販売する方法や、販売までの流通の流れを学んでおり、今回は進んで接客することを目標に取り組みました。食品技術科はここ数年、なだろうで販売を行っていなかったため、詳しく加工品の説明をすることで、食品技術科のPRにも繋がりました。

販売の場所はお店の入り口付近と、大変目立つところに陳列させていただき、車から降りてきたお客様がまず高校生を見てくれるので、元気よくあいさつと、実習で取り組んできたこと、学校生活のことなどを話して交流することができました。最初は緊張もありなかなか積極的にいくことができなかったという感想もありましたが、慣れてくると笑顔で接客し、購入してくれたお客様には元気よくお礼の言葉も言えました。最後に生徒代表謝辞を行い、学校で勉強や実習をするだけでなく、外部で販売会を行うことで普段では学ぶことができないことを、自分自身の力として取り入れることができました。なだろうの店員の方々には親切でいねいに販売のことを教えていただき、最後は生徒を激励してくださいました。

**【見学及び販売会のようす】**



農業科の苗販売



食品技術科の加工品販売



集合写真



生徒代表謝辞